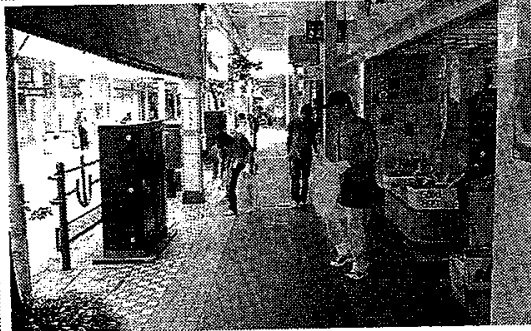


2009/7/24 付 建設通信新聞

【JCCA 北陸支部】北陸支部の社会貢献活動の記事が掲載されました



力を合わせれば町も明るく

建設コンサルタンツ協会北陸支部は、新潟県内一の繁華街である新潟市の「ふるまちモール」を清掃した。写真。公益法人として地域に根差した目に見える形の活動を展開するため、2006年度から社会貢献活動の一環として地域の清掃活動などを実施しているもので、09年度も引き続き同モールでゴミ拾いを行った。

午前9時40分に会員企業の職員57人がモール内に集合。清掃作業に先立ち小野塚真一副支部長は「われわれはコンサルタント業務によって社会資本の整備

ふるまちモールを清掃

建コン協北陸が社会貢献活動

に貢献しているが、その存在を多く思っている。皆さんの力を借りて、市民にも広く知ってもらいたいため、社会貢献活動を実施している」と説明した。続けて「われわれが日の明るい時分に古町に来ることは滅多にないが、きょうはきれいに掃除し、この町をもっと明るくしよう」とあいさつした。

今回は同支部初の試みとして、地元商店街の人たちと一緒に清掃活動を行った。商店街の美化運動などに取り組んでいる佐々木龍也環境委員長は「数ある商店街の中から古町を選んで清掃していただき大変ありがた

く思っている。皆さんの力を借りて、ゴミ拾いをしますが、掃除が終わりましたら、ぜひ、買物も忘れないで帰っていただけるとなおさらうれしい」と参加者の笑いを誘った。

作業説明の後、各自がゴミ袋を手を持ち、清掃にあたった。5班に分かれて正午近くまで空き缶、ビン、プラスチック、枯葉、煙草の吸い殻など、目についたゴミを一つひとつ丹念に拾い、汗を流した。

回収したゴミはきちんと分別し、事務局に持ち帰って適正に処理した。